2026年度 第11回 臨床研究セミナー

医療の未来を創る

～大学病院の臨床研究における「看護師」の役割～

新しい薬や治療法を患者さんに届けるために、大学病院では数多くの臨床研究や治験が行われています。臨床研究の成功には、多職種連携とスムーズなプロトコール（研究計画書）の遂行が不可欠です。本講演では、実臨床で研究を支える看護師の役割、臨床研究支援部門（ARO）との連携について共有します。

2026年
11/2（月） 16時00分～17時00分

演者

筑波大学
つくば臨床医学研究開発機構
（T-CReDO）技術専門職

稲田 実枝子 先生

Profile

1993年 九州大学医療技術短期大学部看護学科 卒業
1993年 九州大学医学部附属病院（現九州大学病院）看護部入職
（2002年～治験管理センター（現ARO次世代医療センター）配属）
2010年 九州大学第2内科久山生活習慣病研究所 福岡脳卒中データベース研究 研究事務局
2011年 九州大学先端医療イノベーションセンター臨床試験部門
2013年 九州大学病院ARO次世代医療センター モニタリング・監査部門
2020年 北九州市立病院機構 臨床研究推進センター
2026年 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）
現在に至る

形式

会場およびオンライン形式［Zoomウェビナー］事前登録必要
【会場】フジタモール 2-1セミナールーム
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_63VB7WsqRROwpHqDB81qZw

受講対象者

特定臨床研究に携わる医師、歯科医師、薬剤師、看護師ほか
※臨床研究に関わる方はどなたでも参加可能です。

座長

藤田医科大学病院
臨床研究中核病院準備室
看護副部長 **木下 輝美**

問い合わせ先 藤田医科大学病院 臨床研究中核病院準備室 担当:山本・伊藤・鈴木 TEL:0562-93-2004 Mail:rinchu@fujita-hu.ac.jp

主催 藤田医科大学病院 臨床研究中核病院準備室